

2021年度 相談支援部会 活動報告

テーマ：	＊相談援助職としての知識や技術の向上を図る。 ＊地域課題の抽出と協議会内での共有・協議を行い、改善・解決を目指す。 ＊障がい・高齢・医療分野等との多職種連携を進め、障がいのある方のよりよい地域生活支援をすすめる地域づくりを目指す。 ＊災害やパンデミック等の社会情勢に合わせた相談支援ツールの使い方を学ぶ（オンラインの活用など）。		
日時	場所	参加人数	内容
8月2日（月） 16:00～17:30	須磨区役所	9名	定例会 ・今年度の活動内容について確認 ・次回の事例検討テーマの意見出し ・3区合同相談支援部会
11月1日（月） 16:00～17:30	須磨区役所	9名	定例会 ・事例検討（ぼちぼちハウスが事例提供）
3月7日（月） 16:00～17:30	須磨区役所	7名	定例会 ・来年度の活動内容を検討 ・3区合同相談支援部会について検討

【成果】

- ・定例会に役所の健康福祉課からも参加してもらえるようになり、建設的な話ができるようになった。
- ・事例検討会を開催し、ケースのその後についても共有することができた。
- ・今後の活動内容について、再検討する機会を持つことができた。

【課題】

- ・コロナ禍もあってか、今年度は定例会に出席する事業所が少なかった。より多くの事業所に参加してもらい、相談支援部会が活性化する方法を考える必要がある。
- ・会議の持ち方について、オンラインと併用したハイブリッド方式も検討する。そのことで、参加しやすい事業所もあると思われる。

【2022年度に向けて】

- ・昨年度に引き続き、GIP法を用いた事例検討を行う。
- ・SOAP（医療機関における看護記録の記入形式のひとつ）について看護師から学ぶ機会を持つ。
- ・事例等を通して、どの職種と連携を強化していきたいかを検討し、事例検討への参加を呼び掛けたい。
- ・相談支援事業所に限らず、相談支援に携わる機関に対して積極的に参加を呼び掛けていく。
- ・気軽に参加しやすい部会を目指していく。